

音 × AI のスペシャリスト

人工知能を活用して音を可視化する

【補足説明資料】

ベネッセi-キャリア様が運営する「GPS-Academic」の記述・論述式について

HmcommがAI自動採点サービスを開発、導入決定

2025年12月1日



会社名 H m c o m m株式会社（エイチエムコム）

上場市場 東京証券取引所グロース市場（証券コード：265A）

設立 2012年07月24日

代表者 代表取締役社長CEO 三本 幸司

事業内容 音声認識処理、異音検知・自然言語解析処理を用いたプラットフォームの提供
情報技術（IT）、人工知能、ロボット工学などの音に関するサイバニクス事業の推進

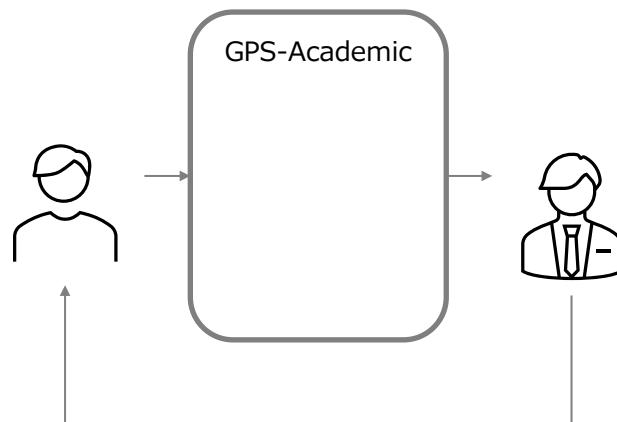
所在地 東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル 2階

ベネッセi-キャリア様が運営する「GPS-Academic」の記述・論述式について HmcommがAI自動採点サービスを開発、導入

ベネッセ i-キャリア

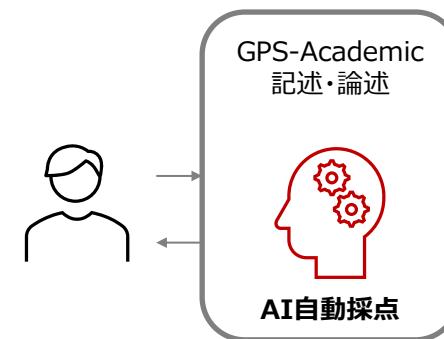
 Hmcomm

【導入前】



人による採点は
結果返却が長期化

【導入後】



AIによる採点とすることで
結果返却をリアルタイム化

専門のスタッフによる採点・返却に約1～2ヶ月を要していました
→AI自動採点システムにより、採点・返却を即日で行えるようになります

学生が記述した答案

の生産がもっとも環境負荷が高いことがわかる。

問1

制度となることで、みんなが守るルールになる。過度の肥満や生活習慣病などの健康に関する制度があると、国民全体が健康を意識するようになるといつてもいいことがある。

問2(1)

私にとっては、スナック菓子を買う値段が上がるのでも、買う量が減ってしまうだろう。みなが私のように買い控えすると、スナック菓子をつくっている会社は売上げが下がってしまう。一方で、スナック菓子以外の菓子メーカーにはチャンスともいえる。

問2(2)

牛肉には、牛肉税を特別に設けることで、環境への負荷が下げる。一方で、牛肉の生産者は売上げが落ちるし、消費者である消費者である必要はないと思う。なぜなら、牛肉の生産以外にも環境負荷を減らす方法はいくらでもあると思うからである。

問2(3)

AIが瞬時に採点

【主体結果】

あなたの全体結果	大学生として必要なレベルに達しています	
評価	評価	
批判的思考力	論理的に組み立てて表現する力	A
① 与えられた情報	論理的に組み立てて表現する力	A
適切な根拠や知識	社会に参画し人と関わりあう力	B
必要な条件を踏まえた回答	問題をみいだし解決策を生み出す力	B
協働的思考力	社会に参画し人と関わりあう力	

【評価】

双方の視点で考えることができたか	できている
意識を持って考えることができたか	伸ばす余地がある
問題をみいだし解決策を生み出す力	できている
社会に参画し人と関わりあう力	できている
問題への応用ができたか	できている
問題や、有効性の検証ができたか	よくできている

【観点評価】

解答を読み取り、
観点別の評価および
全体評価を生成

ベネッセi-キャリア様と株式会社ベネッセコーポレーション様が開発した、
大学向けのオンラインアセスメントサービスです



受検者登録



受検案内



Web受検

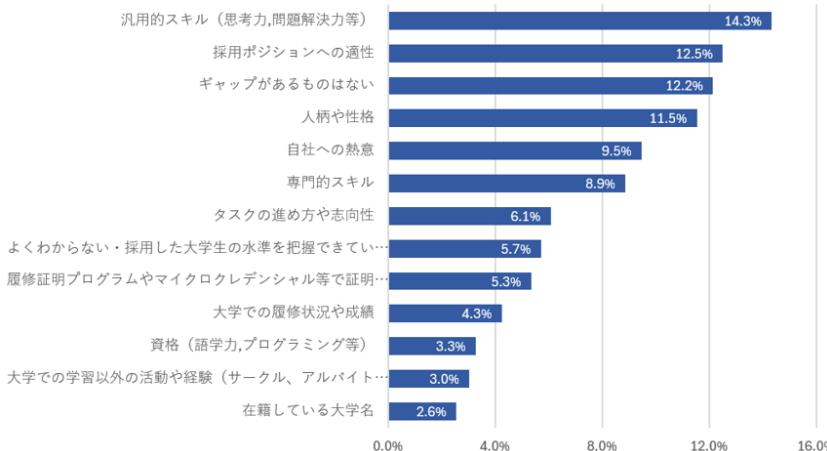


結果確認

※ https://www.benesse-i-career.co.jp/gps_academic/about/

企業・大学とともに思考力や問題解決力を重視しているいっぽうで、入社後に企業が最もギャップを感じている

▼企業の採用水準と実際に採用した学生の水準のうち、最もギャップの大きいもの(改善したいもの)を教えてください。



▼企業における「選考基準」と大学の「学生を評価してほしい観点」

【企業】		【大学】			
#	項目	割合	#	項目	割合
1	人柄や性格	59.5%	1	人柄や性格	92.8%
2	自社への熱意	43.5%	2	志望企業への熱意	70.0%
3	汎用的スキル（思考力,問題解決力等）	42.6%	3	汎用的スキル(思考力等の問題を解決する力)	66.4%
4	採用ポジションへの適性	40.3%	4	正課外の経験	43.3%
5	専門的スキル	32.3%	5	スキル、資格以外の大学・大学院で身につけた	39.7%
6	資格（語学力,プログラミング等）	24.4%	6	専門性	39.4%
7	大学での履修状況や成績	24.2%	7	長期インターンやアルバイトなどの就業経験	28.5%
8	大学での学習以外の活動や経験（サークル、アルバイト等）	24.1%	8	大学での履修成績	20.6%

(出典：ベネッセ i-キャリア「企業の「新卒採用動向」における調査 2025」)

(出典：ベネッセ i-キャリア「大学キャリアセンターの「学生キャリア支援」における調査 2024」)

左図：「まなぶとはたらくをつなぐ研究所」の調査①「企業の「新卒採用動向」における調査 2025」(2025年12月レポート公開予定)

右図：「大学キャリアセンターの「学生キャリア支援」における調査 2024」(https://www.benesse-i-career.co.jp/news/20241220_2release.pdf) からデータを引用

「GPS-Academic」により、学生のスキル向上に寄与

- ・本資料は、当社の事業内容や業績等に関する情報提供を目的として作成されたものであり、有価証券の取得、売却等の投資勧誘を目的としたものではありません。
投資に関する判断は、ご自身の責任にて行っていただきますようお願いいたします。
- ・本資料には、いわゆる「将来の見通し（forward-looking statements）」が含まれる場合があります。これらは、現在入手可能な情報および合理的と判断される前提に基づいて作成されたものであり、不確実性を含んでおります。
実際の業績等は、記載された見通しとは大きく異なる可能性があります。
- ・なお、当社は将来の見通しに関する記述について、新たな情報や将来の事象に基づいてこれを更新または修正する義務を負うものではありません。

